

再開発や資産性だけじゃない、千葉が選ばれた理由

マンションの持つ価値や将来的な資産性を客観的に知るための指標となるランキング。
「千葉」駅圏の本エリアは、様々な会社が行っている発表でも上位に位置づけされており、
それらからも、この街の持つ確かな魅力を測ることができます。

暮らしに憩いを生む 公園が揃うエリア

千葉駅周辺は、大型商業施設が揃う上に多面的な再開発プロジェクトにより日々発展を続けているエリア。しかしその一方で、千葉市は関東の政令指定都市で市民一人当たりの公園面積が一番多い都市となっています。



出典：国土交通省

住みたい街ランキング(千葉版) 2024で1位を獲得

JR総武線など多くの路線が乗り入れ、駅周辺には大型商業施設の「千葉そごう」や「千葉ペリエ」などがあり、買い物や娯楽に便利な環境が整っていることから、「いい部屋ネット」の住みたい街ランキングで1順位を獲得しました。



千葉県民に聞いた住みたい街ランキング！	
1位	千葉駅・横浜駅 (千葉県) (神奈川県)
3位	東京駅(東京都)
4位	船橋駅(千葉県)
5位	吉祥寺駅(東京都)
6位	流山おおたかの森駅(千葉県)

大東建託「いい部屋ネット」住みたい街ランキング(千葉版)2024

5年連続待機児童ゼロ！ 子育てのしやすい環境

千葉市はお子様のいるご家庭に優しい街。千葉県の統計で待機児童数は2020年以來、5年連続で0人を達成しました。その中でも中央区は、保育施設が充実したエリアであり、認定こども園・保育園数が市区内で最多となっています。



image photo
出典：千葉県HP

千葉市民の満足度や定住意向は8割超

都市の利便性と自然の豊かさを併せ持つ千葉市中央区の特長は、各種の調査でも裏付けられ、デジタル庁による地域幸福度(Well-Being)指標によると千葉市中央区は「娯楽施設がある」「医療機関が充実」「公共交通の移動良」といった項目の偏差値が高かった。『千葉市 まちづくりアンケート調査結果報告書』においても生活の満足度の質問では84.8%が肯定的な回答をしており、暮らしへの満足と定住意向の高さがわかります。

特に人気の高かった調査項目

- 飲食を楽しめる
 - 公共交通の移動良
 - 娯楽施設がある
 - 行政は真剣に考えている
- 公共施設の使い勝手良
 - 行政サービスのデジタル化
 - 雰囲気自分にとって心地よい
 - 歩道や信号機が整備

千葉市中央区の生活環境における市民調査結果(出典:2024年度版(令和6年度版) Well-Being 全国調査)

子育てファミリーからも選ばれる街

デジタル庁による地域幸福度(Well-Being)指標において、千葉市は「歳出総額の教育費割合」の偏差値が66.2という高い値であり、市全体で子育て・教育に力を入れていることがわかります。
多様な顔を持つ千葉県と千葉市中央区。その魅力が凝縮された街で、暮らしを楽しめる本千葉・新宿エリア。ここでは、ファミリーをはじめあらゆる世代の人が快適な暮らしを実現しましょう。

Qiball(きぼーる)内「千葉市子育て支援館」



提供写真

来館された方同士が和やかに話をすることで、人と人との輪が広がって行く「親子の遊びと交流の場の提供」。子育てに関する様々な催し「遊びの講座(わいわいひろば)」「育児講座(なごみひろば)」「イベント等」を定期的に開催などを行っています。

千葉市中央区の生活環境における市民調査結果(出典:2024年度版(令和6年度版) Well-Being 全国調査)